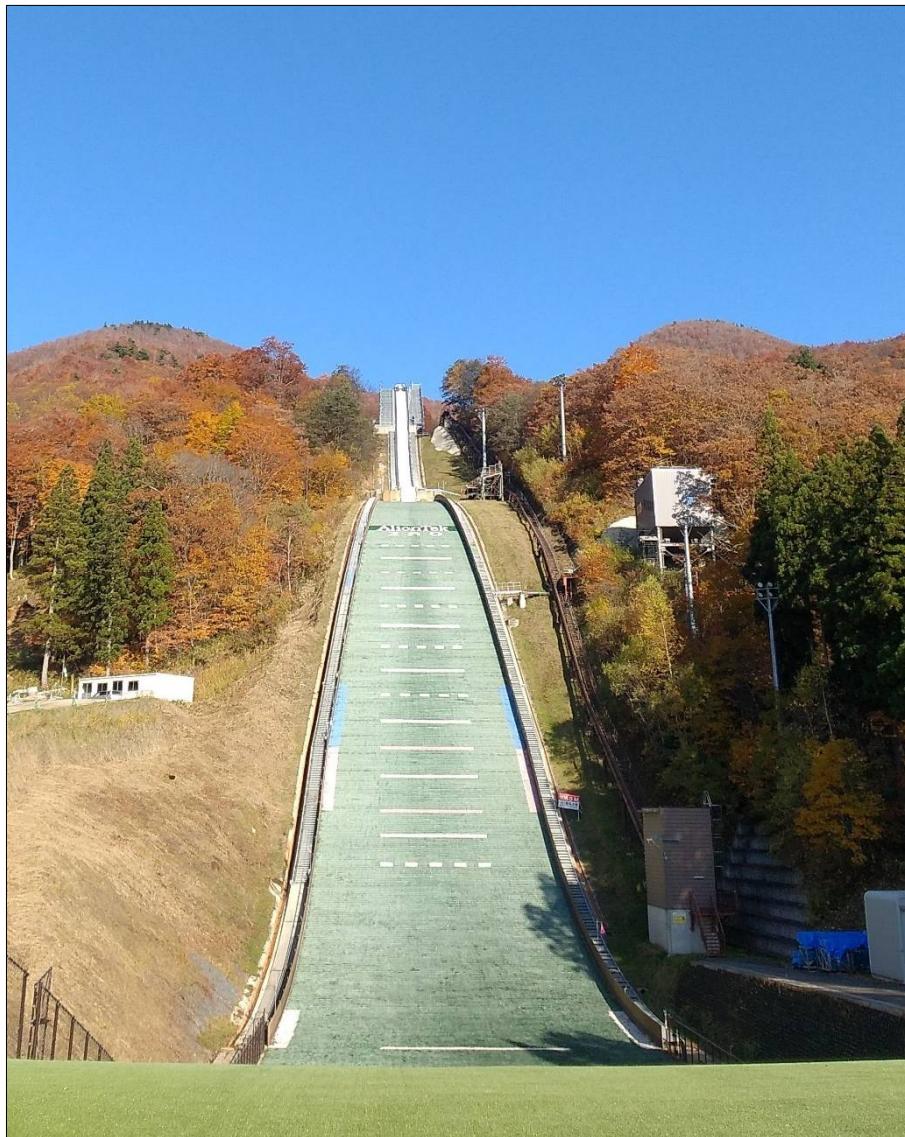


支部だより

冬号 No.62
令和4年1月
電気管理 山形県支部

Internet 配信版



～ 目 次 ～

新年のご挨拶	支部長 佐藤 智	…	1
令和 3 年度 第 3 回支部研修会並びに臨時総会 開催報告	広報委員 栗田 浩二	…	3
本道寺発電所施設見学会に参加して	山形地区 千葉 吉春	…	4
新会員のご挨拶 「よろしくお願ひします！」	置賜地区 高橋 久徳	…	5
元気のみなもと 『腹がへっては戦ができぬ』 昼食を 550 円で！ の紹介	天童・寒河江地区 石山 昭人	…	6
私のこだわり自慢～自慢のジムニー～	鶴岡地区 石塚 岳敏	…	8
支部の主な動き・あとがき	広報委員 栗田 浩二	…	10

表紙のことば

山形地区 会員番号 817 菊地 豊

蔵王ジャンプ台は昭和 53 年に建設され、日本で初めてのインターライフを皮切りに、これまで 3 回の冬季国体、国際ジャンプ大会や、女子ワールドカップ（W 杯）などが開催されました。その舞台となっているアリオンテック蔵王シャンツエジャンプ台を見てみたいと思い、足を運んでみました。

サマーヒル化されている同ジャンプ台は、夏場の合宿などにも利用されているそうです。いよいよシーズン到来、各選手の更なる飛躍を期待したいと思います。

～新年のご挨拶～

支部長 佐藤 智



皆さん、新年あけましておめでとうござります。

日頃より当支部及び本部事業には格別のご理解とご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウィルス感染症の拡大により、支部総会においては 2 年連続で書面表決による実施となりました。本部定時総会も 2 年連続で縮小開催となりましたが、7 月の東京五輪およびパラリンピックは無事開催されまして、成功裡に終了しました。

皆さまの応援を受けて、金メダルは過去最高の 27 個を獲得し、銀メダル 12 個、銅メダル 17 個と大活躍され、感動と希望をいただきました。

さらに、漢字一文字で今年の世相を表す『今年の漢字』に『金』が選ばれたのも、この金メダルラッシュと、大リーグの大谷翔平選手が満票で『ア・リーグ最優秀選手 (M V P)』を獲得するなど、多くの金字塔が打ち立てられたことも理由として挙げられました。

新型コロナウィルス感染症対策のワクチン接種も順調に進み、予防対策のおかげをもちまして、支部の 7 月及び 11 月の研修会

においては、多数の皆さんにご参加いただきましてありがとうございました。

緊急事態宣言も解除され、少しずつですが以前の経済活動や日常生活に戻りつつあるところでしたが、感染力の強いオミクロン株の感染が国内でも報告され、皆さんも慌ただしさの中で緊迫の年始を迎えたことと存じます。

昨年 10 月には岸田内閣が発足し、臨時国会における岸田首相の所信表明演説では、

「2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、温暖化対策を成長につなげる、クリーンエネルギー戦略を策定し、強力に推進いたします。」

との方針を表明されました。

また、12 月にはトヨタ自動車の豊田章男社長が、バッテリーEV 戦略に関する説明会を開催しました。主な内容は、CO₂ 排出を減らす『カーボンリデュースビークル』、もう一つがクリーンなエネルギーを使って CO₂ 排出をゼロにする『カーボンニュートラルビークル』です。

このように環境問題に関心が注がれる中、私達の業務でもクリーンエネルギー関連として太陽光・風力・小水力・バイオマス発電所等の関わりが、今まで以上に増していくと思われます。

ただし、再生可能エネルギーに重点を置くのも必要ですが、エネルギー供給バランスを誤ると北海道でのブラックアウトの再発が危惧されるところです。女川原発も今年中には再稼働の目処が見えてきているとの報道もありますので、期待したいところです。

さて令和 4 年度は、4 月に支部総会を 2 年ぶりに開催する予定です。昨年の臨時総会において承認いただきました新役員にて議案の提出を行いますので、ご出席ください皆さまの忌憚のないご意見をお聞かせいただきまして、支部運営を行っていきたいと思っております。

また、5 月 25 日には第 35 回定時総会が本県に於いて開催されます。会場は『かみのやま温泉 日本の宿 古窯』を予定しております。

新型コロナウイルス感染症の状況次第ではありますが、開催準備にむけて検討中です。開催の際は皆さまのご協力なくては実施できませんので、ぜひご協力をよろしくお願ひいたします。

本年 2022 年の 3 月 31 日で北海道（室蘭）事業エリアでの高濃度 PCB 処理期限が終了いたします。（安定器と汚染物等は、2023 年 3 月 31 日までです）

昭和 28 年（1953 年）から昭和 47 年（1972 年）に国内で製造された変圧器・コンデンサーには絶縁油に高濃度 PCB が使用

されたものがあります。これ以降で平成 2 年（1990 年）頃までに製造した電気機器には、低濃度 PCB 汚染の可能性があることが知られています。

高濃度 PCB の処理期限は目の前であり、再度の確認をお願いいたします。ちなみに低濃度 PCB の処理期限は 2027 年 3 月 31 日までとなっています。

本年は寅年のなかでも特別な年で、60 年に一度の『壬寅（みずのえとら）』です。心にゆとりをもち、おおらかに物事を見定めたいところです。感染症の拡大が騒がれますか、本年は冷静さを失わず行動できる年になる事を期待したいです。

最後になりますが、皆さまのご健康とご多幸を祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。



令和3年度 第3回支部研修会 並びに 臨時総会 開催報告

広報委員 栗田 浩二

開催日 令和3年11月24日（水）

会場 山形ビッグウイング

【臨時総会】

冷たい雨が降りしきる中、48名の出席を得て、臨時総会の開催となりました。庄内の会員によると、この日の月山道は吹雪だったということで、冬の訪れを感じる時節でした。

議長には池垣良広さんを選出され、『第1号議案 令和4・5年度支部役員・本部理事選出』についてご審議をいただきました。

執行部からの提案に対し、賛成多数で原案通り承認可決され、下記の方が選出されました。任期2年間のお勤めをよろしくお願ひいたすとともに、ご健闘をご期待申し上げます。

（敬称略）

支部長	佐藤 智	再任	
副支部長	須貝 一彦	新任	
副支部長	栗田 浩二	新任	
監事	皆川 幸男	再任	
監事	菅原 俊一	再任	
本部委員	総務委員	佐藤 喜由	新任
	技術安全委員	長沼 照幸	新任
	広報委員	岸 勇一	新任
	研修委員	船山 和彦	新任
支部委員	会計	千葉 吉春	再任
	事務局	片岡 廣	再任
	ホームページ担当	本間 隆介	再任
地区幹事	山形1	佐藤 博昭	新任
	山形2	鈴木 敏明	新任
	酒田	山田 俊一	新任
	鶴岡（兼務）	菅原 俊一	新任
	新庄	佐藤 信也	新任
	天童・寒河江	石山 昭人	再任
	置賜（兼務）	船山 和彦	新任
	本部業務執行理事（推薦）	大場 吉裕	再任
保安管理業務講習 調査検討委員会委員	鈴木 文刀	新任	
	全友会担当（兼務）	鈴木 敏明	新任



（議長の池垣さん）

【第3回支部研修会】

- (1) 再生可能エネルギー連系拡大に向けた出力制御への対応…東北電力ネットワーク(株)様
- (2) 地区持ち回り研修会…山形2地区
- (3) インボイス制度の説明…山形税務署様

地区持ち回り研修会では、山形2地区の菊地豊さんが『現場からのヒヤリハット報告』と題し、6つの改善事例について発表していました。



（菊地さんの事例発表）

最後に紹介していただいた、孔子の言行録『四書五経』の言葉が印象的でしたので、ここに紹介いたします。

心ここに在らざれば
視れども見えず
聴けども聞えず
食えどもその味を知らず

// 本道寺発電所施設見学会に参加して //

山形地区 会員 No.881 千葉 吉春

第3回支部研修会の一環として、二日目の11月25日（木）に東北電力（株）発電・販売カンパニー法人営業グループのご協力で、山形県内最大の水力発電所で西川町にある本道寺発電所の施設見学会を実施することができました。15名の参加でした。

国道112号線沿いの『道の駅西川』を過ぎて車で5分ほど走ると、本道寺地区に入る案内板が見えてきます。その案内の道に入り本道寺集落を過ぎ、行き止まりが東北電力本道寺発電所の入口でした。



（本道寺発電所入口）

本道寺発電所は寒河江ダムの下部にあります。外観で見えるのは入口だけで、自然景観を損なわない配慮から『地下式発電所』となっています。発電所の入口は140mの橋梁を渡り、更に発電所まで450mの導入路トンネルがあり、私たちが乗った大型バスはそのままトンネルの中を進んで行き、まるで地下要塞にでも入って行くかのように思いました。

水車発電機の真上にある広いフロアで担当の方より説明を伺い、その後各部分の見学を行いました。

発電所の主な特徴は以下の通りです。

- ・ 着工が昭和57年5月で竣工が平成3年3月
- ・ 地下式で水車は立軸スランシス型、発電機は立軸三相交流同期発電機
- ・ 発電所は無人で、会津若松市にある水力運用センターが遠隔監視制御を行っている
- ・ 75,000kW(一般家庭約25,000軒への供給量)の発電能力を持っており、水力発電機1台の容量としては山形県内ではもちろん、東北電力でも一番大きい
- ・ 寒河江ダム取水口より水圧鉄管を通って、137.2mの落差で水車を回し発電している
- ・ 発電した水を減圧して、水ヶ瀬発電所で再利用して発電している



（記念写真）

その日の運転は午前4時頃までで終わっており見学時は停止した状態でしたが、まだ冷め切っていない発電機の真下まで入って、φ750mmの主軸やガイドベーン上部を間近で見ることができました。普段はなかなか見ることができない施設を見学できて、大変良かったと思います。

ご協力いただいた東北電力（株）の皆様や関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

「よろしくお願ひします！」

置賜地区 会員番号 970 高橋 久徳

私は昨年5月に60歳で、42年間勤務していた会社を定年退社しました。定年前から、定年後は独立してこれから的人生を生きていこうと決めていましたので、予定通りの行動でした。

元々高校は機械科でしたので、電気関係は少し学んだだけでした。会社に入社してからは技術課に配属になり、製品のテストなどをするための装置の設計などで、どうしても電気の知識が必要になりました。

先輩に指導を受けながら、電気回路を理解してシーケンス回路の組み立てをしたり、時にはコードを焼いたり、感電をしたりと、失敗も沢山しました。

そんな中で、いつも会社に来ていた電気管理技術者のFさんと話す機会があり、電気の資格を取ってみないかと言われました。それまでは無資格で仕事関係の電気配線作業をしていたので、改めて考えてみると電気の資格は必要だと認識しました。

Fさんより電気工事士2種の実技試験のビデオを借りたりしながら、無事1回で合格。これは1種も取れるかと思い又試験勉強して、これも無事1回で合格。で、次は何の資格を取ろうかと考えながら、電験三種の本を見て、・・・これはちょっと難しい。

友人が6ヶ月勉強して合格したと聞いたので、私はどうか？？？とりあえず頑張ってみようかと始めましたが、覚える量が多すぎる。覚えてもしばらくすると記憶が飛んで逃げていく。大変、大変!!

毎日3時間は勉強しましたが、1回目の試験は不合格・・・。試験前の勉強でも合格までのレベルではないのは分かっていたのですが、ショックでした。まあ5年かけても合格できればよいと言っている人もいたので、諦めないで又勉強です。

たまたま試験制度が変わって合格科目留保が可能になったので、3年目でやっと合格できました。今でも合格通知が来た時の嬉しさを覚えています。学生の時でもこんなに本気に勉強しませんでしたから。Fさんに話したら「頑張ったな！」と言われました。

しばらく経ってから、会社の電気管理技術者はTさんに変わって、月次点検・停電検査などでは色々教えてもらい、電気主任技術者として電気保安業務を引継ぎました。

電気主任技術者になってからは、協会の賛助会員になって講習会・研修会などに参加させてもらいました。会員の方と親睦を深める内に、自分も将来は皆さんとの仲間に入り独立してやっていきたいと、目標ができました。

幸いにも定年退職後には、今まで勤めていた会社の電気管理業務を委託させてもらいました。

今は先輩にお客さんを紹介してもらったり、年次点検の応援に行ったりと迷惑をかけながら、点検・検査と今まで経験したことのないことを一から指導していただき、勉強させてもらっています。今後は、自信を持って何でもできる知識を身に着けて保安業務をしていきたいと思います。皆さんよろしくお願ひいたします。

元気のみなもと

健康法やリフレッシュ法などを紹介していただくコーナーです

『腹がへっては戦ができない』

昼食を 550 円で！のご紹介

天童・寒河江地区 会員番号 878 石山 昭人

もう早くも年瀬、「今年の夏はなんだか暑つついちゃあ～」と感覚的なことを言っていた記憶が残る中、今年の冬は「雪が多いんだべがあ～」に気持ちが早変わりしている今日この頃。「これが普通の人間なのだろう」と、良くも悪くも、" 皆と同じ、標準的 " と暗示をかけている。そうやって精神を正当化していないと、病んでしまいそうになる。そういう類のメンタルコントロールも " 元気のみなもと " と個人的に思ったりする。

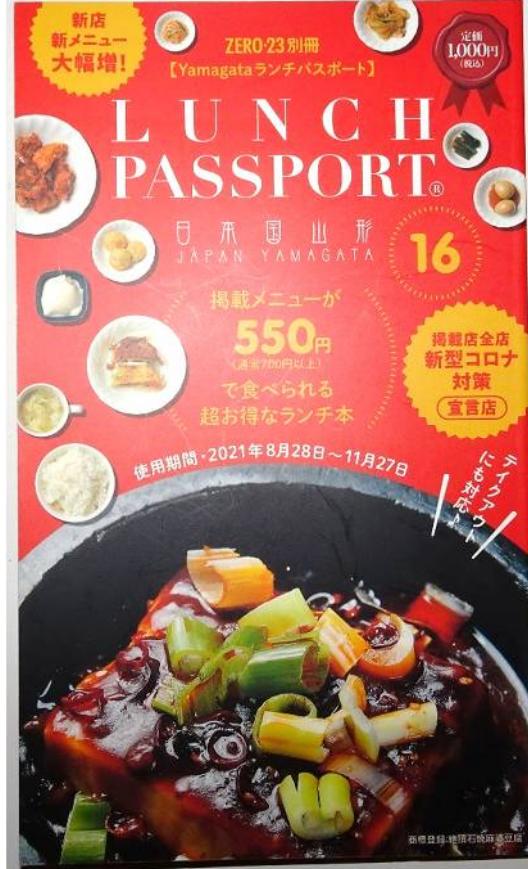
現場に出れば、点検漏れのないように細部に注意し、感電しないように注意し、お客様から納得していただけるように気遣い、いつしかストレスが蓄積している。ストレスで過食症になる人もいるようだが、胃下垂の私には無縁のようだ。

しかし、生きている限りストレスから解放されることはないし、自然と腹もへる。現場に行きリフレッシュするには、" 現場と現場の合間の食事が一番 " と、この歳になって自覚するところがある。若い頃にはなかった感覚である。

「今日の食事（昼食）は、何にしよう？」と考えながら仕事をしているのも嘘ではない。コンビニやスーパーの弁当も捨てがたいが、飯屋で 550 円で食べられる嬉しい話があつたりする。今回は、それを紹介したいと思う。

それはランチパスポートというもので、コンビニや本屋で " 1000 円 " で販売している、通称『ランパス』という本である。

まずはランパスを購入しなければならない。そのランパスを持ってそれに掲載されている飯屋に行き、その飯屋のランパスメニューを注文すると、" 550 円 " で食べられる、というシステムなのである。



（ランチパスポート 表紙）



(メニューのページ)

メニューを紹介すると、通常は700円～850円のラーメンやスパゲッティー、そば等の麺類やカレー、中華、トンカツ、焼き魚などの定食などがあり、それが550円でいただけるのだ。

ただ、ランパスに載っているエリアが、村山地区と置賜地区になるため、県内全域ではないのが残念なところである。更には使用期間もあり、今回のランパスは11月末で終了しており、次は2022年2月末頃の発行予定らしい。

ランパスの他に、温泉パスポートやスイツパスポートなどもあり、これらのパスポート本も人気があるので、即売り切れてしまうようだ。

550円の他にもプレミアムランチがある。1680円の洋食ランチセットが1100円のレストランや、1870円のちらし寿司膳が1100円という寿司屋などもあるため、仕事以外の時などにも利用いただけるのではないかと思う。

ランチタイム限定なので、11:00から入店になる店がほとんどだが、過去（5年前くらい前）に一度だけ、山形市の割烹寿司“三枒”がプレミアムランチセットでランパスに掲載されたことがあった。その時は、開店前から行列ができ、11:00にはもう入店できないという“とんでもないこと”が起きたりしたこともある。

ランパスの利用期間は、およそ3ヶ月間。掲載されている店数は、100店舗強。お店の方もカム・カム・エブリバディのようだ。一回の食事で300円前後がお得になるので、3~4食分を食べれば、本代の元が取れる計算になるだろうか。

ランパスは一冊で一人分なので、夫婦で食

べに行く場合は、2冊必要になる。そして利用期間中に、同じ店には3回まで行くことができるルールだ。

"元気のみなもと"は、食べること。腹がへっては戦がきぬ。外食に頼っている方は、ぜひ一度、ランパスを試してみてはいかがだろうか。

私の こだわり自慢 ～自慢のジムニー～

仕事上の工夫やこだわり、プライベートの趣味などを紹介していただくコーナーです

いつもお世話になっております。鶴岡の石塚岳敏と申します。

コロナ禍における家庭の事情で、協会の集会に参加できず、大変申し訳ございません。この場をお借りして、お詫び申し上げます。

さて、『私のこだわり自慢』ということで宅井菅技から原稿依頼があり、「お前のジムニーを自慢しろ」とのことでしたので、自慢させていただきます。

こだわりポイント①

：ボロイ サビサビ 穴アイテル

昭和59年式のポンコツです。狭い道でも、道路脇から草や木が出ていようが、関係ないです。ボディーにバチバチ当てながら、林道

を軽快に走ると、スカッとなります。



(林道にて)

こだわりポイント②

： キャブレター

キャブです。チョークを引っ張んないと、エンジンがかかりません。しかもガソリン臭いです。子供たちからは臭くて吐きそうだと言われます。キャブのいいところは、やはり排気音です。カッコイイ音がでます。

【フォーナーン】て感じで、シビレマス。

こだわりポイント③

： 幌車

幌です。新車では安全基準が厳しくて、もう手に入りません。幌のいいところは、車の上部が軽いので走破性能が高いところと、幌をはずすとほぼほぼオープンになり、爽快感が抜群なところです。これで湯野浜の砂浜を、娘を乗せて走ってると目立ちます。

ドヤれます。



(湯野浜の砂浜にて)

こだわりポイント④

： 軽じゃない

普通、このごろのジムニーは 660cc のツーストロークが多いのですが、ウチのは 1000cc です。

1000cc のいいところは、オーバーフェンダーが付いてるところです。オーバーフェンダーはカッコイイです。ランドクルーザーなどは、オーバーフェンダーなしのナローボディーが好きですが、ジムニーはなぜかバーフェン付きが好きです。なぜなんでしょうか。

まだまだ自慢したいのですが、紙面の都合上、このくらいでよろしいでしょうか。

仕事でも、スキー場の点検や、冬の揚水機場の点検等々、大活躍してくれます。砂浜でのアサリ取りや、釣りでも使って、娘も大喜びです。(臭いとは言われますが)



(仕事場のスキー場にて)

修理不能になるまで乗りつぶしたいと考えております。

支部の主な動き

* 本部の理事会や各委員会などにつきましては、本部発行の会報をご覧ください。

～これまでの経過～

区分	名称	日程	場所	備考
県支部	支部だより No.61 発行	R3/7/30(金)	-	-
	第2回支部役員会	R3/10/1(金)	山形ビッグウイング	16名
	第3回支部研修会・臨時総会・施設見学会	R3/11/24(水) R3/11/25(木)	山形ビッグウイング 本道寺発電所(西川町)	51名 15名
各地区	鶴岡地区 第1回地区研修会	R3/10/20(水)	盛華樓(鶴岡市)	8名
	置賜地区 第2回地区研修会	R3/10/29(金)	倉寿し(南陽市)	11名

～これからの予定～

区分	名称
県支部	第3回支部役員会
各地区	各地区研修会

～支部会員の動き～

(敬称略)

区分	地区	氏名	日付
正会員	入会	長井市	高橋 久徳
賛助会員	入会	山辺町	福躍 義和
		山形市	大沼 幸二
		小国町	横山 慎蔵
		米沢市	熊谷 哲也
			R3/5/28 R3/12/1 R3/12/21 R3/12/21 R3/12/27



***** あとがき *****

広報委員 栗田 浩二

1年前の支部だよりもコロナ禍と大雪の話題に触れましたが、代わり映えのしない新年となりました。まだまだ厳しい状況が続きそうですが、誰のせいにすることなく、創意と工夫とで前向きに過ごしていきたいものです。

さて私事になりますが、今回をもって広報委員を退任することといたしました。いろんな情報をお届けできましたのも、快くご寄稿いただいた方々のご協力の賜物と感謝申し上げます。ありがとうございました。

数々のご寄稿に触れて、共感しては感動をいたいたりもしました。また取材や編集作業も有意義な時間でした。このような機会をいただいたことに、重ねて感謝申し上げます。

支部だより No.62
Internet配信版

令和4年1月10日発行

(一社)東北電気管理技術者協会
山形県支部

〒990-0863

山形市江南四丁目10番14-10号

TEL 023-665-1070

FAX 023-665-1071

Eメール info@eme-yamagata.com

編集責任者 広報委員／栗田 浩二